



大阪大学総合学術博物館 第24回企画展 石濱純太郎展

—なにわ町人学者の東洋学—

6/3 (土) ~ 7/29 (土) @大阪大学総合学術博物館待兼山修学館

❖ 概要

大阪大学総合学術博物館は、大阪大学附属図書館に保管されている「石濱文庫」を公開する展覧会を6月3日(土)~7月29日(土)まで開催します。石濱純太郎(いしはまじゅんたろう、1888<明治21>~1968<昭和43>)、関西大学名誉教授)の没後、大阪外国語大学(現在の大阪大学外国語学部)に入った研究資料のコレクションです。本展覧会では、石濱純太郎が収集した膨大な資料から、漢字の変遷とアジアの文字・言語の多彩さ、また彼をとりまく学芸ネットワークについて、展示を通じてご紹介します。また、期間中に関連イベントも開催します。(詳細は3ページ目をご確認ください。)

石濱純太郎は、大阪が生んだ大正から昭和戦後期に活動した東洋学者です。自他ともに認める“町人学者”として、敦煌文献や未解読だった西夏文字、懐徳堂の富永仲基の学問を研究しました。膨大な研究資料のコレクションと彼のまわりに集う人々の輪「石濱サロン」は、生前から讃嘆されていました。

また彼は大阪大学の前身校でもある大阪外国語学校・大阪外国語大学、(旧制)大阪高等学校で学び教え、さらに重建懐徳堂を活動の場とするなど、大阪大学とも縁が深い学者です。石濱の没後、蔵書などは、大阪外国語大学所蔵の「石濱文庫」となり、現在は大阪大学附属図書館で保管されています。和書・漢籍・欧米諸言語の図書・雑誌だけでも4万冊以上にのぼりますが、そのほかにも石碑から採った拓本や彼の交友の広さを示す書簡などの学術資料も膨大な点数があります。現在も整理・研究が進められ、新たな発見があいついでいます。

つきましては、本展覧会の積極的なご周知とご取材をお願い致します。

❖ 開催情報・主催等

【期間】 6月3日(土)~7月29日(土)

【開館】 10:30~17:00(入館は16:30まで)

日曜・祝日休館 ※入館無料

【会場】 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3F 多目的室

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20 電話 06-6850-6284

アクセス: 阪急電鉄宝塚線「石橋阪大前駅」下車、徒歩約10分





大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

【主催】 大阪大学総合学術博物館、大阪大学大学院人文学研究科

【協力】 大阪大学附属図書館、大阪大学外国語学部、大阪大学文学部、一般財団法人 懐徳堂記念会

※詳細は大阪大学総合学術博物館ホームページ(<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>)参照

❖ 展覧会構成と主な展示作品

第Ⅰ部 石濱純太郎コレクションからみる東洋の文字

1) 漢字とその仲間のひろがり

漢字(甲骨文/金文/篆書/隸書/楷書/行書/草書/日本の漢字)/契丹文字/西夏文字/女真文字

2) アルファベットの東洋への旅

シリア文字/ソグド文字/ウイグル文字/モンゴル文字/満洲文字/チベット文字/パクパ文字/
突厥文字

第Ⅱ部 石濱純太郎をめぐる人々—学芸のネットワーク

石濱家と泊園書院/大阪府立市岡中学校/東京帝国大学・支那文学科/景社と懐徳堂の復興/

京都の東洋学者たち/大阪外国語学校/関西大学ほかの教職、講演/大阪・住吉の石濱学芸サロン



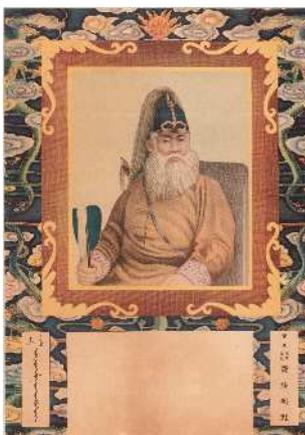
孫秋生等造像記拓本
(龍門四品の一つ)



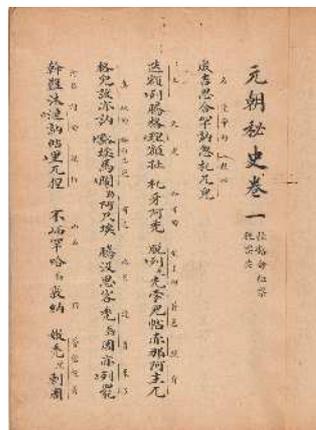
西夏文字拓本(重修護国寺感通塔碑)
※資料の一部



ジグンテイ(竹温台)碑拓本
※資料の一部



青旗報社カレンダー
(チングスカン像)



『元朝秘史』



『静安学社通報』第一期

*いずれも大阪大学附属図書館所蔵、展示替えについては、
ホームページに情報を掲載します。

❖ 関連イベント

<ミュージアムレクチャー>

いずれも 13:30~15:00 待兼山修学館 3F セミナー室

定員 30 名/先着順、開始 30 分前受付開始

6/3 (土)

石濱シューレ (“石濱学派”) に集った東洋言語学者たち

長田俊樹 (総合地球環境学研究所名誉教授)

6/10 (土) 石濱文庫の調査と研究 ―展示の見どころ

堤 一昭 (大阪大学大学院人文学研究科教授)

6/24 (土) 石濱純太郎とネフスキー

生田美智子 (大阪大学大学院言語文化研究科名誉教授)

7/1 (土) 薬種問屋石濱屋から町人学者、純太郎へ

石浜紅子 (なにわの海の時空館 元館長、石濱純太郎ご令孫)